

科目名： 組織行動論		科目コード	EJ51
科目主査： 齊藤 弘通		単位	2
		配当年次	3・4

科目の概要 組織行動論とは、「組織における人間行動」に関する理論であり、組織と人との関わりに焦点を当てた学問領域である。組織行動論では、具体的に、個人のモチベーションやキャリア・マネジメント、チーム・マネジメント、リーダーシップ、組織文化、組織変革などのトピックが扱われており、これらのトピックは、組織の中で個人が幸福感や充実感を持って生きていく上で有用な知見となるものである。本科目では、この組織行動論が対象とする主要なトピックを紹介しながら、組織と人との関わりをめぐる様々な事象について、心理学や社会学、社会心理学などの学際的知見を応用しながら解き明かしていく。	
履修の前提となる科目	☐ あり ☒ なし 科目名：
科目の到達目標	①組織行動論の全体像を把握するとともに、組織行動論の重要なトピックについて基礎的な知識・理論を理解することができる。 ②組織行動に関する知識・理論をもとに、組織における個人の行動のあり方やマネジメントのあり方について考察することができる。
テキスト	『組織行動論 ベーシック+プラス』開本 浩矢(編著), 中央経済社, 最新版

成績評価の方法	
客観問題	記述問題
客観問題の評価割合は40%です。	記述問題の評価割合は60%です。

事後学習	授業を通して学習した理論や概念を、自身の仕事上の課題や自組織の課題解決にどのように応用できるかについて考察してください。
さらに学習を深めるための参考文献	
『組織行動 組織の中の人間行動を探る』鈴木 竜太・服部 泰宏, 有意閣, 2019年 『ODプラクティショナーのための「組織開発」参考書』廣田 茂明, 産業能率大学出版部, 2015年 『組織行動の考え方』金井 壽宏・高橋 潔, 東洋経済新報社, 2004年	